

粘膜免疫を誘導できる経鼻ワクチンでパンデミックに備える！

自己紹介



“**Save the world**”をテーマに掲げ、インフルエンザウイルス、エボラウイルスや新型コロナウイルスなどの制圧を目指して研究を進めています。

どんな新しい技術ですか？

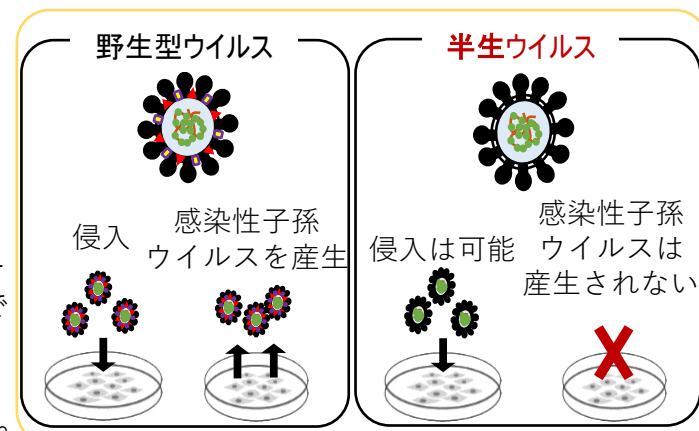
1. モダリティの特徴・新規性

モダリティ：**非増殖型ウイルス（半生ウイルス）**

新規性：安全性が高く、**粘膜免疫を誘導**できることが期待されます。

2. どのような課題が解決できると期待できるか

既存のワクチン(mRNAワクチンやウイルスベクターワクチン等)は、鼻粘膜における免疫誘導は不十分であり、感染防御効果は改善の余地があります。本プロジェクトによって、「**半生ウイルス**」を基盤とした**感染防御効果の高いワクチン**の実現を目指します。



どんな研究ですか？

経鼻接種により鼻粘膜における**免疫誘導**が可能な新規モダリティワクチンとして、「**半生ウイルス**」を提案・開発します。

本研究では、動物における経鼻ワクチンの有効性の検討(血中や粘膜上に抗体が誘導されるか、副反応)を行なったのちに、第一相臨床試験(実際にヒトにワクチンを接種する試験)を行うことで、新規ワクチンの安全性並びに有効性について検証します。

どんなことが解決できますか？

1. 研究開発の達成目標

日本初の、安全性の高く、感染防御効果の高い、経鼻ワクチンの実現を目指しています。

2. 期待される成果

本研究が実現した場合、新型コロナウイルスに対してだけでなく、他の呼吸器感染症(インフルエンザなど)に対しても経鼻ワクチンの開発が進むことが期待されます。

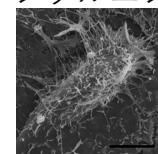
半生ウイルスを基盤とした 新型コロナワクチンの実現



- ・日本初の国産経鼻ワクチン
- ・高い安全性・有効性を併せ持つワクチン

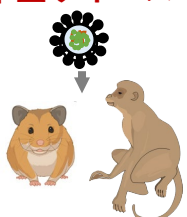
経鼻接種ワクチン・ 半生ワクチンの 他の感染症への応用

- ・インフルエンザなど



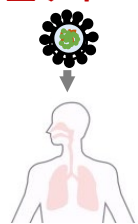
動物モデルを用いた、
安全性・有効性の検証

半生ウイルス



ヒトでの
安全性・有効性の検証

半生ウイルス



基本情報

対象病原体	SARS-CoV-2
モダリティ	遺伝子組換え非増殖型ウイルス（その他）
投与経路	経鼻投与
契約開始時期	2022年12月
開発企業 (アカデミア) 連携の有無	KMバイオロジクス株式会社